



今年は早めに

新型コロナウイルス
冬の流行にそなえる

予防接種を受けましょう

肺炎球菌の予防接種

●肺炎球菌とは

肺炎球菌は主に気道の分泌物に含まれる細菌で、唾液などを通じて飛沫感染し、気管支炎や肺炎、敗血症などの重い合併症を引き起こすことがあります。

肺炎はわが国の死亡原因の第5位、日常的に生じる成人の肺炎のうち、1/4～1/3は肺炎球菌が原因と考えられています。

●接種対象者は

主に65歳以上が対象で5年に一度接種します。定期接種に公費補助のある方は、令和2年度に、65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳となる方です。

●持参するもの

「自治体からの肺炎球菌予防接種券」
「自治体からの肺炎球菌予防接種予診票」

●費用 8,800円(税込み) 組合員 7,920円
公費補助 2,000円(生涯1回のみ)

※公費補助年齢対象外でも自費で接種可能です

風疹の抗体価検査と予防接種

●風疹とは

風疹は感染者の咳やくしゃみ、会話などで飛び散るしぶき(飛沫)を吸い込んで感染します。成人の成人の成人の場合、高熱・発疹の長期化や関節痛など重症化の可能性があります。

また、妊娠中の女性がかかると生まれてくるお子さんが先天性風疹症候群を引き起こすおそれがあります。

●対象者は

昭和37年4月2日～昭和47年4月1日までに生まれた男性(自治体からクーポン券送付済み)
昭和47年4月2日～昭和54年4月1日までに生まれた男性で、昨年クーポン券を利用しなかった方。
(自治体からクーポン券再送付)

●流れ

風疹抗体検査 →陰性→予防接種が必要
→陽性→予防接種は不要

●持参するもの

「自治体からのクーポン券」 「本人確認書類」
「抗体検査終了者は結果の通知」

●費用

抗体検査、予防接種とも公費補助 個人負担なし

带状疱疹の予防接種

●带状疱疹とは

水痘(水ぼうそう)、带状疱疹ウイルスにより引き起こされる感染症です。

小児の時に水痘にかかり、一度治癒したものが大人になり再活性化し発症すると考えられています。带状疱疹は皮疹や強い痛みが長期間持続したり、顔面神経麻痺や難聴を引き起こすやっかいな病気です。

●予防のためにワクチンの接種を

50歳以上の方を対象としたワクチンがあります。水ぼうそうにかかったことがある人は、すでに水痘带状疱疹ウイルスに対する免疫を獲得していますが年齢とともに弱まってしまうため、改めてワクチン接種によって、免疫を強化することで带状疱疹を予防できます。

●費用(自費) 9,220円(税込み) 組合員 8,300円

申込み お問い合わせ

城南病院附属クリニック
☎029-226-3022

水戸共立診療所
☎029-241-8050

